

## 6. 工事費

ジオセルによる堤脚安定工の工事費及び施工日数を表-6.1 に示す。なお、比較対象として、かごマット工により概ね同じ規模の押え盛土を施工した場合の工事費及び施工日数を示す。

表-6.1 工事費及び施工日数

	ジオセル(ジオウェブ:旭化成アドバンス)	かごマット
構造		
概算工事費	¥400,000/10m	¥680,000/10m
摘要	■中詰材には割栗石を使用	■湾曲部は間詰材で調整 ■中詰材には割栗石を使用
施工日数	4日/100m	6日/100m

※H30 公共工事設計労務単価(東京都)等、H30 単価を用いた試算。

## 7. 製品

ジオセルの製品一覧を表-7.1 に示す。また、次ページより各製品の詳細を示す。

表-7.1 製品一覧

商品名	取扱会社	セルサイズ	厚み
ジオウェブ	旭化成アドバンス株式会社	約250~500mm	100~300mm
ダイヤセル	三菱ケミカルインフラテック株式会社	約1000~1750mm	500mm
マキセル	三井化学産資株式会社	1000mm	500mm

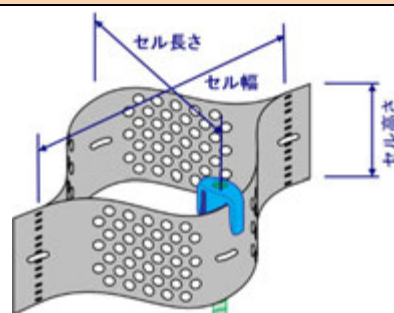
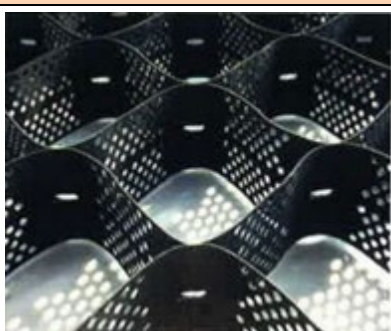
製品名	ジオウェブ
社名	旭化成アドバンス(株)

### 製品概要

「ジオウェブ」は U.S.Army.Corps of Engineers(アメリカ陸軍工兵司令部)とアメリカのプレスト社が 1970 年 半ば頃から共同開発された製品及び工法です。当初の目的はアメリカ陸軍において、砂浜や砂漠、軟弱地盤など重機の搬入が困難な場所での進入路確保のために開発されました。

「ジオウェブ」は、高密度ポリエチレン(HDPE)製の細長い板状材料を規定の間隔で高周波圧着を行い、展開することにより、立体ハニカム構造を構築する商品で、セル構造に充填材を詰めることにより、強度のある連続構造体となります。材料の表面にはエンボス加工と呼ばれる表面処理と穴開け加工が施されています。擁壁工、法面保護工、路盤・支持力補強工と様々な複合的な工法への応用が可能です。

### 製品写真



エンボス加工拡大写真

### 製品規格

用途	タイプ名	製品番号	特注区分	公称セル高さ (mm)	セル数		標準セルサイズ 誤差±10% (mm)		標準展開寸法 (m)		標準 展開面積 (m <sup>2</sup> ) ※R3, R4 は壁面積	重量 kg	
					幅方向	長さ方向	幅方向	長さ方向	幅方向	長さ方向			
法面保護工 路盤補強工	S100	GW20V41034PT		100	10	34	250	224	2.50	7.60	19.0	約25	
	S150	GW20V61034PT	特注品	150								約37	
	S200	GW20V81034PT	特注品	200								約49	
	M100	GW30V40834PT		100	8	34	313	282	2.50	9.60	24.0	約26	
	M150	GW30V60834PT		150								約39	
	M200	GW30V80834PT	特注品	200								約51	
		L100	GW40V40534PT		100	5	34	500	471	2.50	16.00	40.0	約25
		L150	GW40V60534PT		150								約37
L200		GW40V80534PT	特注品	200	約49								
かごマット工	L300	GW40V120521PT	特注品	300		21	457		9.60	24.0		約46	
擁壁工	R3グリーン	GW30V60803PG1		150	8	3	331	267	2.65	0.80	0.4	約4	
	R4グリーン	GW30V60804PG1		150						1.07		約5	
	R3サンドカラー	GW30V60803PS1	特注品	150	8	3	331	267	2.65	0.80	0.4	約4	
	R4サンドカラー	GW30V60804PS1	特注品	150						1.07		約5	

### その他特記事項

エンボス加工は土・砂等の充填材の摩擦力を高めることに寄与し、穴開加工は透水性を高めるとともに、砕石等充填材の界面摩擦角を高めることに寄与します。

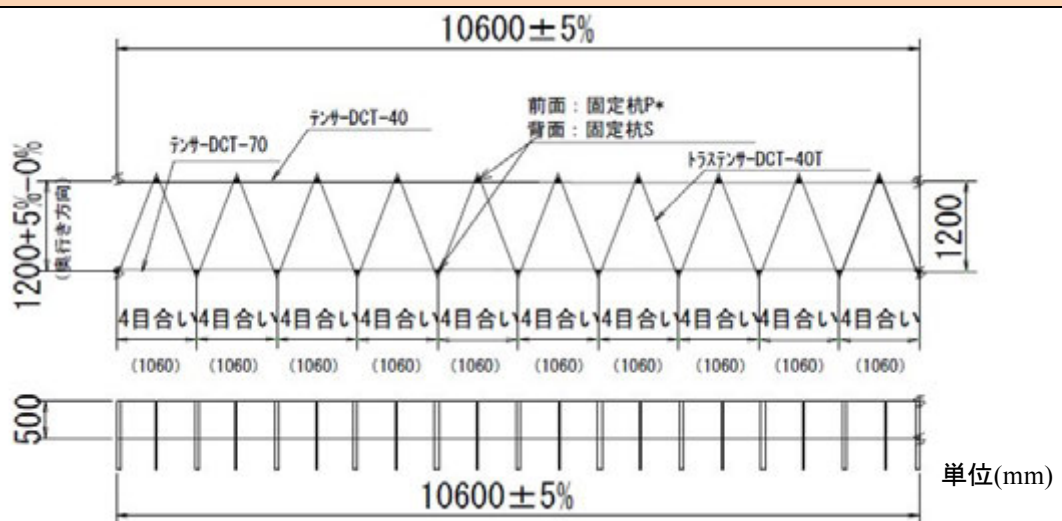
製品名	ダイヤセル
社名	三菱ケミカルインフラテック(株)

製品概要

ダイヤセルは、軽量で高耐久なプラスチック製のかご工です。高密度ポリエチレン製の前面テンサー、背面テンサー、トラステンサーの3つの部材から構成されており、あらかじめ工場にて折り曲げ加工等を実施済みであるため、施工延長や曲線に応じて、柔軟に部材の現地組立が可能です。

ダイヤセルは、中詰材に建設発生土を利用することが可能です。また、セルの前面には緑化マットを備えることで、小段だけでなく全体を緑化可能です。地形への追従性が高く、擁壁やのり面、護岸や根固めに等に利用できます。

製品写真



製品規格

製品標準規格

タイプ	基本寸法(m)	セル寸法(m)	備考
ダイヤセル 1200 型	W 1.2 × L 10.6 × H 0.5	1.06 × 1.2	擁壁型
ダイヤセル 1750 型	W 1.75 × L 10.6 × H 0.5	1.06 × 1.75	

その他特記事項

製品名	マキセル多段積み工法
社名	三井化学産資(株)

### 製品概要

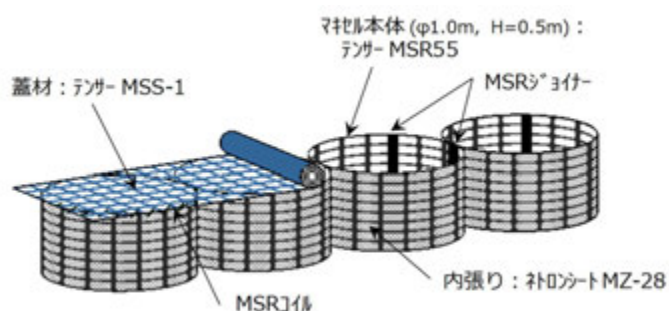
マキセル多段積み工法は、筒状にしたジオグリッド(テンサー)を連結材(ジョイナー)で接続し、中詰材を充填した構造体(マキセル)を積み上げ、法面を安定化する工法です。

資材が軽量で、組立てや現場合わせが容易で工期短縮が図れます。高密度ポリエチレン製のため、腐食の恐れが無く、酸性やアルカリ性に対しても安定した性能を示します。

中詰材に現地発生土を使用することも可能で、植生シートにより法面の緑化が可能です。

中詰材を単粒砕石とし、蓋材を設置することで護岸工としても適用が可能です。

### 製品写真



### 製品規格

部材	使用目的	仕様
テンサーMSR55	マキセルの形成材	高さ0.5m×長さ3.3m
MSRジョイナー	マキセルの形成、マキセル同士の連結	幅4.5cm×長さ0.5m
植生シート	のり面の植生	幅0.5m×長さ2.1m
ネットシートMZ-28	ごみ防止シート	幅0.5m×長さ2.0m
テンサーMSS-1	蓋材	幅1.15m×長さ50m
MSRコイル	マキセルと蓋材の連結	φ40mm×長さ0.75m

### その他特記事項

主部材であるテンサーは単一材料で一体成形のため、強固な結節点を有し、ほつれや切断箇所の劣化の心配がありません。テンサー同士の接続、マキセル同士の接続はジョイナーにより簡易に接続でき、連結強度は本体強度と同等で十分に強固です。